

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	英語 B	担当教員	種村俊介			
学年学科	1 年 全学科	通年	必修	2 単位		
学習・教育目標 (C-2) 100%						
授業の目標と期待される効果： 英語コミュニケーション能力の基礎となる英文法と語彙の定着を目指す。また、比較的容易な英文を多量に読む多読活動を取り入れ、英語のインプット量を増やし、英文の内容を読み取る力を養成する。 ①英文法の知識を深める ②語彙を増強する ③長文の内容を読み取ることができる ④学習した語彙・文法事項を基に、基礎的な英文を書くことができる		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋小テスト・課題 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋小テスト・課題 100 点 学年：前期・後期の重みを等しくして合計し、得点率 (%) で成績をつける。 達成度評価の基準： 以下の項目に関する教科書レベルの試験・課題の総合点が 60%以上に達すれば合格とする。 ①文法知識 ②語彙力 ③文法知識と語彙力を基にした読解力 ④文法知識と語彙力を基にした英語作文力				
授業の進め方とアドバイス： 授業では、教科書と参考書に沿って文法事項を学習する。授業には必ず英和辞書を持参すること。指示された予習は必ず行い、わからない単語は辞書で調べてから授業に臨むこと。各授業の復習を欠かさず行い理解できていない点は、後回しにせずその都度教員に質問するようにして、理解と定着に努めること。						
教科書および参考書：総合英語 be update English Grammar 27, 総合英語 be update, 総合英語 be update English Grammar 27 Workbook, 総合英語 be update Endeavor						
授業の概要と予定：前期						
第 1 回：授業概要の説明						
第 2 回：英語の語順 (1)						
第 3 回：英語の語順 (2)						
第 4 回：文の種類						
第 5 回：時制 (1)						
第 6 回：時制 (2)						
第 7 回：完了形 (1)						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：完了形 (2)						
第 10 回：助動詞 (1)						
第 11 回：助動詞 (2)						
第 12 回：助動詞 (3)						
第 13 回：受動態 (1)						
第 14 回：受動態 (2)						
第 15 回：不定詞 (1)						
期末試験						
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)						

授業の概要と予定：後期
第17回：不定詞（2）
第18回：不定詞（3）
第19回：Plus 不定詞
第20回：動名詞（1）
第21回：動名詞（2）
第22回：分詞（1）
第23回：分詞（2）
第24回：中間試験
第25回：Plus 分詞
第26回：関係詞（1）
第27回：関係詞（2）
第28回：関係詞（3）
第29回：Plus 関係詞
第30回：Plus 後置修飾
第31回：比較（1）
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）